

問 渋滞を解消する方策を

答 関係機関と連携 総合的な渋滞対策に取り組む



那須街道渋滞の様子



荒木三朗 議員

問 行楽シーズンになると那須街道は慢性的な渋滞が起こる。渋滞解消の方策、取り組みとその検証は。

企画財政課長 迂回路看板の設置、迂回路マップの配布及び那須高原スマートインターの利用促進等を行ってきた。一定

の効果は得られたものの、根本的な解決には至っていない。今後も、町ホームページやフェイスブック等で那須高原スマートインターのさらなるPRをして、交通の分散化を図る。関係機関と連携し、総合的な渋滞対策に取り組みたい。

問 広谷地の信号機の改善で渋滞の解消が期待できる、改良要請の考えは。

企画財政課長 信号制御については、円滑な交通を左右する。現状を把握して、改良点があれば警察等へ働きかけたい。

問 学校の医療事故に対する対応は

答 予防的対応について研修実施

問 学校において、生徒が体育や部活動等で医療を伴う事故があり、緊急対応は必要である。事故に対応するための教員、保育士の研修は。また、事故発生時点からの対処の実態は。

学校教育課長 危機管理体制に係る研修は、児童生徒及び教職員の生命

や心身の安全確保を図る目的で、毎年学校管理者を対象に行っている。

また、養護教諭や体育主任、生徒指導担当者など、担当ごとの研修も県教育委員会主催で開催されている。その中で危機管理体制や事件、事故等の予防、発生時の対応についての研修がある。

学校内でも教職員を対象として行っている。

保健福祉課長 事故防止、不審者対応、非常事態対応等の研修に参加。保育士の危機管理に対する意識づけを行っている。

